

2024年3月 年度末保護者アンケート

<感謝の言葉を数多くいただきました>

- ・安心して預けられています、子どもたちが楽しく登園していて安心です。
- ・保護者が参加できる行事が増えて嬉しかった。
- ・園庭がなくても、トランポリン、体操、キャンプごっこなど室内での工夫が素晴らしい。
- ・給食でのランチビュッフェが楽しかった、と子どもから話があった。
- ・園での生活が見えてお友だちを知ることが出来たので子どもとの会話が増えて安心しました。
- ・自分のことが自分で出来るようになっただけでなく、周りにも目が向くようになったと思います。

⇒たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

安心して預けられる、というお言葉を多くいただき大変嬉しく思います。

<保育・行事・その他ご意見>

- ・「男の子だから」「女の子だから」「お兄ちゃんだから」等大人が決めつけるような表現でほめたり、叱ったりする言葉かけがとても気になります。

⇒日々保育していく中で子どもたちひとりひとりの個性を大事にかかわることを心掛けています。

集団生活の中で個々の良いところをほめて子どもたちに自信をもってほしい、ほめる言葉の中に男の子らしさ、女の子らしさ、兄弟の上のお子さんや下のお子さんの良い所をたくさんほめたいという思いを込めて日々かかわっています。

- ・育休中の保育時間について教えてください。

⇒保育時短認定は8:30～16:30を設定しています。園のご利用は8:30から可能となり、16:30から閉園時間までは延長料金が発生します。

保育時短認定に変更の場合は保育課に変更届をご提出頂く必要があります。

産休、育休を取られているご家庭には、ご家庭で家族、兄弟でかかわる時間を大事にしていきたい、そんな思いから

9:00～15:30、もしくは16:00の保育時間をお願いしています。または職員の多くいる時間帯をご提案させていただいています。

・保育参観も良かったが、いつも保育している自然な姿を見たい。

⇒ハッピーちゃいるど保育園の保育環境的に保護者の方にこっそりお子さまの集団生活での姿を見ていただく設定はなかなか難しいと考えています。代わりにはなりません、写真を通じてお子さまの様子を見ていただけるよう園フォト、ハイチーズ等カメラマンを依頼し撮影をしてもらっているので、そちらもご活用ください。

・懇談会の目的がわかりづらかった。

⇒昨年度初めての保護者懇談会を開催いたしました。多くの保護者の方にご出席いただきありがとうございました。園からの様子をお伝えし保護者の方に一言いただくケースもありました。クラスによって多少差がありましたが、コロナ禍でなかなか保護者同士の交流が出来なかったため、保護者または職員との交流を目的に開催いたしました。

・子どもが相手を責める攻撃的な言葉を使うときがあります。

⇒幼児クラスになると、多くの言葉を覚え今まで使っていなかった言葉を話してご家庭でびっくりされるケースがあります。言語を習得し、意味を理解しないまま試してみる、そんな場合もあります。使ってみて相手の反応を見ていることもあります。そのような場面がご家庭であった際にはぜひ園にお知らせください。ご家庭でもお子さまにいけないことを伝えていただき、園でも相手を思いやる気持ちを持ってお友だちに接するよう伝えていきます。何か気になることがありましたら、何でもお知らせいただき、いつでもご相談ください。

・園外保育に関して、消防署見学の復活はありますか？

⇒消防署見学はコロナ以前には行っておりました。しかし、コロナ流行後、復活していないのが実際です。消防署に問い合わせたところ希望があれば予約が出来ますが、非常事態が起きた時にはそちらを優先いたします、とのことでした。消防署見学以外にも電車やバスに乗っての移動する園外保育を企画していきたいと考えています。